

塚本茂樹

つかもと しげき



子どもにツケをまわさない!

profile

滋賀県議会議員 塚本茂樹
 2009年11月～2015年3月 湖南市議会議員
 2015年4月～ 滋賀県議会議員

塚本茂樹事務所
 〒520-3234 滋賀県湖南市中央5丁目59
 TEL.0748-76-4870 FAX.0748-76-4871
 E-mail: info@tsukamoto-shigeki.net

塚本茂樹 検索
 web:www.tsukamoto-shigeki.net

今年の台風1号は、7月3日になって発生した観測史上2番目に遅い台風でした。また逆に、8月後半からは怒涛のように「異例の台風」がやってきました。たとえば、台風7号、11号、9号は東北の沿岸を北上して、1週間の間に次々と北海道に上陸、また、台風10号は東北地方の太平洋側に上陸、これらはいずれも、1951年の統計を開始して以来、初めてのことでした。特に、台風10号では、東北、北海道で甚大な被害が発生しました。

経験が通用しない災害に対して、如何に備えるのか、また自分自身が災害リスクに対してどのような状況下にあるのかなど、情報共有の必要性を改めて痛感しました。今後も今まで以上に、防災・減災対策にしっかりと取り組んで参ります。平成28年11月 塚本しげき

“災害”から“命を守る”ことについて

台風10号での被害を受け「滋賀県内の社会福祉施設がどこにあってどういう危険度なのか“地先の安全度マップ”などを活用しての情報共有をしっかりと図るべきである」という観点から9月定例会議で一般質問に立ちました。



Q 水害の地先の安全度マップで、どれくらいの数の入所系の社会福祉施設等が立地しているのか

A 200年に1度の降雨による最大浸水深図の範囲内には、高齢者、障害者・障害児および児童の入所系施設等が291施設。これは、全体で853施設あります入所系施設等の約34%に当る。

Q 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域に含まれている入所系の社会福祉施設等の数はいくつあるのか

A 高齢者、障害者・障害児および児童の入所系施設等は75施設。これは入所系施設等全体の約9%に当たる。

75施設、土砂災害恐れ

高齢者らが入所 岩手被害で県再点検

県内での高齢者や障害者、児童の避難施設が対象。当時は「洪水や土砂災害で入所している8施設のうち約1割、避難先を確保できなかった」というのが現状。土砂災害特別警戒区域や土砂災害警戒区域に指定された施設は、土砂災害の恐れがあるため、事前の許可なく社会福祉施設等に避難させることができない。岩手県では、土砂災害特別警戒区域に指定された施設は、事前の許可なく社会福祉施設等に避難させることができない。岩手県では、土砂災害特別警戒区域に指定された施設は、事前の許可なく社会福祉施設等に避難させることができない。

Q 水害、土砂災害のリスクの高い入所系の社会福祉施設等に、どのようにリスクを伝え、それぞれの施設で避難体制をつくれるようにどのように支援していくのか

A 岩手県での被害の直後に、厚生労働省から通知を受け、社会福祉施設等における非常災害対策および入所者等の安全の確保について、各市町に周知依頼をした。今回、地先の安全度マップなどの地図情報に基づき、改めて県・市が所管する入所系の社会福祉施設等について調査した。この結果を基に、各施設・事業所に対し、水害や土砂災害などに際して、立地場所にどのようなリスクがあるのか自ら確認し、緊急時の避難対応に役立てていただけるよう、その情報の入手方法や活用方法などを、市町や防災関連部局と連携し、会議や研修会を通じて周知していく。

また、施設等に対する監査の中でも、今後、災害時の避難場所や人員体制、指揮系統、訓練の実施など、施設等が策定する非常災害対策計画の再点検を促すとともに、具体的な避難場所の想定など必要に応じて市町や防災関連部局と連携して支援をしていく。

Q 施設を建設しようとする者に対する水害リスク情報の提供について

A 施設を建設しようとする者が、開発行為の申請をした場合、地先の安全度マップ等の水害リスク情報を参考に、土地利用計画を行うよう指導している。また、流域治水条例第29条に基づき、宅建業者に対して、宅地建物取引の際に、地先の安全度マップ等の水害リスク情報を顧客に提供するように求めている。

Q 宅地建物業者による水害リスク提供の履行状況について

A アンケート調査をしたうちで、有効回答した197社のうち、73%の方が情報提供をしているという結果。

ちさき 「地先の安全度マップ」ってなに?

水はいろいろな形で私たちの生活の中を流れているね

大きな河川だけでなく、下水道や農業用排水路などの身近な水路の氾濫なども予測した浸水予測マップじゃよ

大きな川だけじゃなく、近所の水路もあるわね。大雨が降れば、そんな身近な水路も氾濫するね。さら

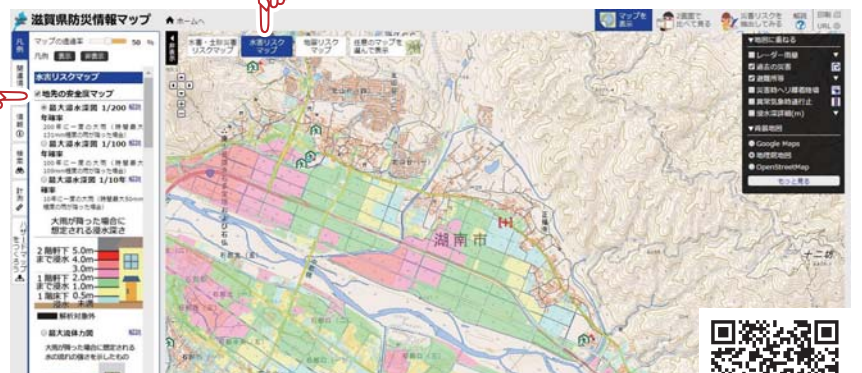
そうね、でも、どこでそのような被害が、どのくらいの頻度で起こるのかしら? その情報を地図に表したのが「地先の安全度マップ」だよ。

これだと浸水のリスクがひとめで見えるわね! 僕たちの家のある場所に色がついているよ。つまり、洪水のとき、我家は浸水するおそれがある、ことだよ。

どこに避難したらいいのかな。

氾濫した水路を越えて、うまく逃げられるかしら。

このマップを使って、命を守るために、どんなときに何をすればいいのかわかりませんか?一緒に考えよう!



滋賀県防災情報マップ 検索
<http://shiga-bousai.jp/dmap/top/index>

